大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第２７号
令和２年７月１０日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜今年度１回目の授業参観でした＞

ＰＴＡ参観にお出でくださり、ありがとうございました

昨日は、参観日にご来校いただき、深く感謝申し上げます。ほぼ１００パーセントに近い出席で、たいへんうれしく思います。マスクの着用や教室での参観位置など、コロナ対策にもご協力をいただきました。早くこのような状況が終焉することを願ってやみません。さて、今回が１回目の授業参観でした（４月は、ＰＴＡ総会と学年懇談のみ）。お子さんの学習の姿はいかがだったでしょうか。お子さんの成長の様子が見られたでしょうか。緊張して普段通りの声が出ていなかったお子さんも見られましたが、どの学年も落ち着いた態度で学習に向かうことができていました。

※　私がうれしかったことは、皆様を玄関でお迎えしている際笑顔の会釈を返してくださったことです。

１年生「絵の具教室」を行う

８日水曜日、教材屋さんのご配慮で、１年生で「絵の具教室」が行われました。水彩絵の具を使うスタートの学習を、専門の先生を招いて実施したものです。パレットや水バケツの使い方、絵の具筆の動かし方など、ていねいに教わりました。筆の水分量によって微妙に変わる色の具合に、驚きの子どもたちでした。

第１回学校評議員会を開催

ＰＴＡと同時に、学校評議員会も開催されました。今年度お世話になる評議員さんは、昨年度と同じ方々です。

傳　農　富士夫　様（鶯野分館長）
仲野谷　美緒子　様（会社役員）
髙　橋　　修　様（元PTA会長）
伝　農　善　樹　様（PTA会長）

話合いでは、学校側から今年度の取組についてお伝えしました。評議員さんからは、「コロナ禍の中ではあるが、今の歩みを着実に進めてほしい。」とのお話を頂戴しました。

大仙市の産業や自然に触れる（３年生ＦＷ）

同じ水曜日、３年生が社会科の学習で大仙市巡りをしました。訪問先は、「響屋大曲煙火さん」「神岡中央公園」「神岡駅・大曲駅」「姫神公園」です。響屋さんでは、花火を作る４つの工程を見学しました。帰る直前、花火の星（丸い火薬）が次々に色変化する様子も見せていただきました。中央公園では、貸切の遊具でゆっくり楽しみました。姫神公園では、昼食後、大曲を一望しながら、スケッチに取り組みました。

３年生は、案内の方のお話をしっかり聞き、メモを取ったり、質問したりできる立派な子どもたちでした。

年度当初、七月十八日(土)に予定していたＰＴＡ親子窓ふき作業は中止となりました。

その１５

本校の歴史をたどる

このコーナーは、本校のこれまでの半世紀をたどり、次の時代に向けてエールを送るものです。

昭和４７年３月、いよいよ中仙小学校新校舎が完成です。このことについて、広報「なかせん」の多くのページで紹介しています。今私たちが生活している校舎の４８年前が、紹介されていることになります。地域の期待を背に、真新しい校舎での学習が、いよいよ４月からスタートです。

１９７２年（昭和４７年）４月号　１ページ目

中仙小　自慢の学校だゾ　　４月１日から新校舎で勉強

昭和４５年に長野、鶯野、鑓見内の３小学校が統合になり、中仙小学校として再出発しました。その後二カ年を費やし、統合校舎の新築工事に着手してきましたが、さる３月２８日竣工しました。

校舎完成に当たって　　中仙町長　大 野 養太郎

中仙小学校の校舎完成に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ご承知のように長野小学校が焼失し、その再建策を検討いたしました結果、最近における児童生徒数の激減と、今後の動向、さらに建設事業の財源等を勘案いたしまして、長野、鶯野、鑓見内の三校統合による再建策を立て、これに踏み切ったわけでございます。

この間、各方面に多大のご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを、心からお詫び申し上げたいと思います。幸い、町議会はじめ関係各位のご理解により、着工後二カ年余りの短時月の全校舎が完成し、この新学期より実質統合することができましたことは、衷心より感謝の意を表したいと思います。

今後プールの設置、それにグラウンドの整備など適時、施設、環境の整備に努め、立派な学園にして参りたいと存じております。

中仙小学校建設事業につきまして、各方面から寄せられましたご厚意とご協力に対しまして、心からお礼を申し上げ、ご挨拶といたします。

また、６ページ、７ページの見開きには、校舎の全景写真、校舎平面図、体育館の内部の写真、図工室や音楽室で活動する児童の写真、鶯野・鑓見内旧校舎の写真が掲載されています。

それぞれの写真には次のような見出しがついています。

理想の校舎、充実した設備
中仙小学校４月１日から新校舎で授業開始

デラックスです、この校舎
音楽　ひとりひとりが楽器で演奏

公民館として再出発
鶯野、鑓見内旧校舎